

4月27日から2012年度グッドデザイン賞応募受付を開始

「ロングライフデザイン賞」への推薦の受付もはじまる

日本唯一の総合的デザインプロモーション機関である公益財団法人日本デザイン振興会（東京都港区）は、2012年度のグッドデザイン賞の応募受付を、本日4月27日より開始しました。また、長年にわたって支持され続けるデザインを顕彰する特別賞「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」（以下、ロングライフデザイン賞）についても、推薦受付を開始しました。いずれもグッドデザイン賞のウェブサイトで6月1日まで受け付けます。

今年度のグッドデザイン賞では、昨年度に引き続き震災からの復興を支援する目的で東北6県および茨城県からの応募費用を免除する特例措置を設けるほか、初めての試みとなる海外現地審査、11月にメインイベントとして行われる受賞発表展の開催など、さまざまな観点から優れたデザインを広め、暮らしを豊かにする一助となる施策を展開してまいります。

グッドデザイン賞の応募対象および応募者

プロダクト（製品）や建築施設などのハードウェア、ウェブサイトやアプリケーションなどのソフトウェア、さらにデザインを活かした取り組みやプロジェクトなど、人によって生み出されるあらゆるものごと※のうち、2013年3月31日までにユーザーが購入または利用でき、2012年10月1日のグッドデザイン賞受賞発表日に公表ができ、かつ11月23日から開催されるグッドデザイン賞受賞発表展に公開展示ができる対象です。応募は、それらの提供に主たる責任を有する法人か個人、もしくはそれらのデザインを担当した事業者です。

※ 応募された対象によっては、審査の対象外となるものがあります。

2012年度グッドデザイン賞 年間スケジュール

4月27日～6月1日	グッドデザイン賞応募受付／ロングライフデザイン賞推薦受付期間
6月26日	一次審査結果通知
7月24日～26日	二次審査（現品審査会／非公開）
9月14日	二次審査結果通知
10月1日	受賞発表、グッドデザイン金賞候補および大賞候補発表
10月下旬（予定）	金賞候補プレゼンテーション（公開）
11月22日	金賞等特別賞審査会（非公開）
11月23日～25日	受賞発表展示会（公開） 会場：東京ビッグサイト
11月25日	表彰式・特別賞発表
2013年3月	受賞年鑑発刊



※スケジュールは変更になる場合があります。

2012年度グッドデザイン賞 審査委員長 深澤直人 プロダクトデザイナー／NAOTO FUKASAWA DESIGN 代表
2012年度グッドデザイン賞 審査副委員長 佐藤卓 グラフィックデザイナー／佐藤卓デザイン事務所 代表取締役

グッドデザイン賞 ウェブサイト www.g-mark.org

※ ビジュアルデータをご用意しています。下記PR事務局までお問い合わせください。

一般からのお問い合わせ先 公益財団法人 日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局
電話：03-6743-3777 info@g-mark.org

報道関係のお問い合わせ先 グッドデザイン賞PR事務局（株式会社オズマピーアール内） 担当：木村、近江、鈴木
電話：03-3403-0283 FAX：03-3403-0289

[2012 年度グッドデザイン賞の特徴]

受賞発表展示会を 11 月に東京ビッグサイトで開催

11 月下旬、東京ビッグサイトでグッドデザイン賞受賞対象を中心に展示する受賞発表展示会を開催します。会期中には、グッドデザイン金賞やグッドデザイン大賞をはじめとする特別賞各賞を発表するとともに、表彰式を開催します。

とくに優れたデザインを「トップ 100」として顕彰

あらゆる分野から選出されるすべてのグッドデザイン賞受賞対象の中でも、とくに未来を切り拓く力をもった優れたデザインを「トップ 100」として顕彰します。この「トップ 100」からグッドデザイン金賞などの特別賞を選出するほか、担当デザイナーの公開プレゼンテーションを実施するなど、積極的な PR を推進します。

東北 6 県と茨城県からの応募、G マーク使用について費用を免除

2011 年に発生した東日本大震災からの産業復興と支援を目的に、宮城県・岩手県・福島県・青森県・秋田県・山形県および茨城県に本社を置く事業者からの応募は、前年度に続けて費用を原則無料とします。また、本年度および前年度の受賞者については、2013 年 3 月 31 日までに申し込まれた 1 年間の G マーク使用料を無料とします。

台湾と韓国での現地審査を初めて実施

近年、グッドデザイン賞への応募が急増しているアジア圏のうち、台湾と韓国で現地審査を実施して、グッドデザイン賞の評価の視点を積極的に広げていくとともに、各地でのグッドデザイン賞に対する理解を高めます。

「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」について

ユーザーやデザイナーからの推薦に基づき実施

「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」は、長年にわたり製造販売されて生活者に支持され続け、今後も社会を支えていく力も合わせ持つ優れたものを顕彰する目的で 1980 年に創設された特別賞です。ロングライフデザイン賞は、対象となる商品のユーザー、デザイナーや製造者から推薦されたものについて審査を行い、受賞対象を決定します。推薦については本日 4 月 27 日から 6 月 1 日までの期間、グッドデザイン賞のウェブサイトですべて受け付けます。近年の受賞作には、リコーのカメラ「RICOH GR シリーズ」(2011 年度)、ハーマンミラー・ジャパンのオフィスチェア「アーロンチェア」(2010 年度)、良品計画の壁掛式 CD プレーヤーやポリプロピレン収納ケースなどからなる一連の「良品計画の商品展開」(2010 年度) などがあります。

ロングライフデザイン賞の推薦対象

グッドデザイン賞を 10 年以上前に受賞しているか、発売から 10 年以上継続して提供され続けてユーザーの支持を得ているか、いずれかにあたる商品が対象となります。

ロングライフデザイン賞推薦受付ページ

www.g-mark.org/f03/g03h.html



[参考資料] グッドデザイン賞 (G マーク) について

1957 年に創設されたグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨事業。商品や建築をはじめ、ソフトウェアや各種の取り組みやプロジェクトなど、あらゆるものごとを対象に、これまでに 38,000 点以上の受賞作品を選出し、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させることに貢献している。